

# **COSY SMART DASHBOARD**

## **エージェント設定手順書**

# 目次

目次 .....	2
1. データ収集エージェントの設定 .....	3
2. エージェントの一般設定の構成 .....	4
3. エージェントのネットワークパラメータ設定 .....	6
3.1 エージェントソフトからの設定 .....	6
3.2 Web ページからの設定 .....	9
4. エージェントのスケジューラ設定 .....	11
4.1 エージェントソフトからの設定 .....	11
4.2 Web ページからの設定 .....	15
5. 今すぐデバイスデータを収集する .....	18

# 1. データ収集エージェントの設定

エージェントの構成は、エージェントを作成してインストールした後にのみ実行できます。エージェントの構成は、エージェントを作成してインストールした後にのみ実行できます。このドキュメントでは、データ収集エージェントで実行できる構成について説明します。

- [一般設定の構成](#) : エージェントの識別子、担当者、およびエージェントのソフトウェアとシステム間のエージェント通信の設定。
- [ネットワークパラメータ設定](#) : デバイスを検出するためのエージェントのネットワーク構成。
- [スケジューラ設定](#) : エージェントがデバイス情報を収集する間隔。
- [今すぐデバイスデータを収集](#) : エージェントにデバイス スキャンとデータ収集をすぐに実行するように要求します。

ソフトウェアがインストールされたデータ収集エージェントが「エージェント管理」ページに表示されます。サイドバーから「管理者 (1)」をクリックし、「KPAX エージェント (2)」をクリックしてから「目的のエージェント (3)」を選択してエージェント構成にアクセスしてください。



Web ページからのデータ収集エージェント構成へのアクセス

## 2. エージェントの一般設定の構成

エージェントの一般設定、エージェントの識別子、担当者、およびエージェントのソフトウェアとシステム間のエージェント通信の設定。サイドバーから「管理者 (1)」をクリックし、「KPAX エージェント (2)」をクリックしてから「目的のエージェント (3)」を選択してエージェント構成にアクセスしてください。



Web ページからのデータ収集エージェント構成へのアクセス

エージェントの一般情報は、「エージェント ネットワーク設定」カードに表示されます。エージェントの一般設定で実行できる構成を下図に示します。



エージェントの一般設定の構成

上の図の構成セクション番号については、以下で説明します。

1. エージェント名: エージェントの識別名。
2. エージェントの PUK コード: エージェントをアクティブ化するための一意のコード。この情報は変更できません。

3. **通信プロトコル:** クラウドとローカル サーバー間の通信に使用されるプロトコル。使用可能な設定は、**HTTP** と **HTTPS** です。
4. **通信間隔:** エージェントがクラウドとローカル サーバー間で通信する間隔 (分単位)。最小間隔は **15 分** です。
5. **担当者のメール:** システムからのすべての電子メールの送信先 (月次レポート、トナー残量が少ないアラート、用紙が少ないアラート、エラーメッセージアラート)。
6. **メールの言語:** 電子メールを受信するときに使用される言語。利用可能な言語は英語と日本語です。
7. **ソフト更新チェック:** クラウド サーバーからエージェントのソフト更新をチェックする間隔。更新のチェックをオフにするには、「**非アクティブ化**」オプションを選択してください。選択可能なオプション間隔は、非アクティブ化、毎日、毎週、毎月です。
8. **保存ボタン:** 加えられた変更を保存するボタン。

### 3. エージェントのネットワークパラメータ設定

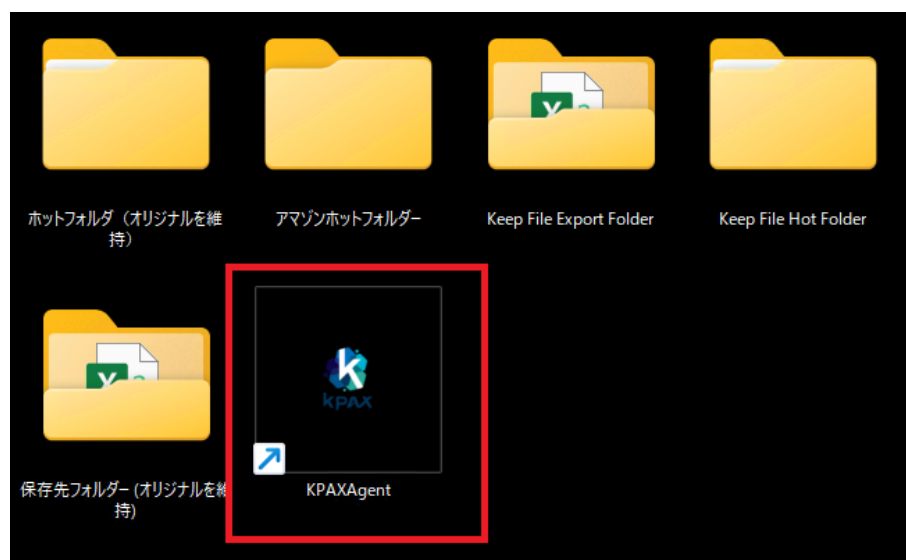
作成されたエージェントは SNMP を使用してデバイス情報を取得します。データを取得するにはデバイスのアドレスが必要です。エージェント ネットワーク パラメータを設定する方法は 2 つあります。ネットワーク アドレスを指定するか、ブロードキャスト ネットワーク カードを選択する必要があります。

1 つのネットワークに 2 つのエージェントをインストールする場合は、2 つ以上のエージェントによって検出されたデバイスが 1 つのエージェントから別のエージェントに移動する可能性があるため注意してください。ユーザーが 1 つのネットワークに 2 つのエージェントをインストールする場合は、各エージェントによって検出された IP アドレス リストまたは IP アドレス範囲を必ず分離してください。エージェントのネットワーク設定には、エージェントのソフトまたはシステム Web ページからアクセスできます。

#### 3.1 エージェントソフトからの設定

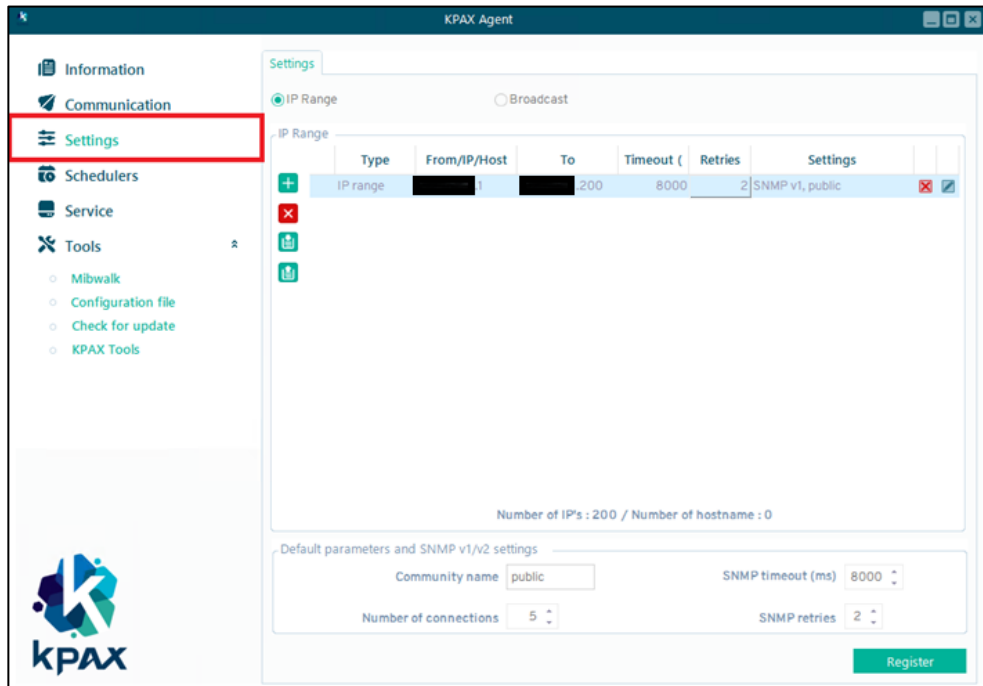
エージェントのソフトからネットワーク パラメータを設定するには、以下の手順に従います。IP アドレスまたはホスト名を使用してデバイスを監視する場合は、手順 3 をスキップしてください (デバイスを監視するには、IP アドレスまたはホスト名を指定する必要があります)。ネットワークカードの放送 アドレスを使用してデバイスを監視する場合は、手順 4 をスキップしてください (IP アドレスとホスト名を指定する必要はありません)。

1. PC またはサーバーでエージェントのソフトを開いてください。



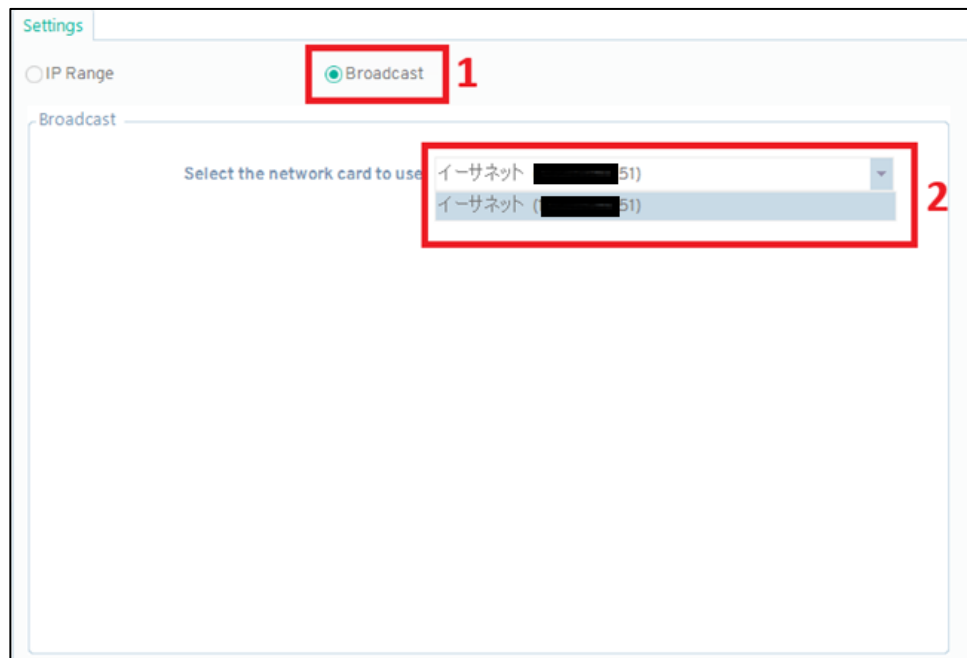
PC またはサーバー内のエージェントのソフト

2. 「Settings」タブをクリックして、ネットワークパラメータ設定にアクセスしてください。



ネットワークパラメータ設定へのアクセス

3. 「Broadcast (1)」オプションを選択し、使用する「希望のネットワークカード (2)」を選択してください。



「放送」オプションの設定

「放送」オプションを使用してネットワーク内のデバイスの情報を収集する場合、ユーザーは IP アドレスまたはホスト名を指定できません。

デバイスの IP アドレスとホスト名を指定するには、この手順をスキップして手順 4 に進みます。

4. 「IP Range (1)」オプションを選択し、「+」(2)ボタンをクリックしてから、「アドレスの種類(3)」を選択して、「IP アドレス、IP 範囲、またはホスト名(4)」を設定してください。

Type	From/IP/Host	To	Timeout (ms)	Retries	Settings
IP range	[redacted]	[redacted] 200	8000	2	SNMP v1, public
IP range					
IP address					
Host name					

「IP 範囲」オプションの設定

5. 「Register」ボタンをクリックしてネットワークパラメータ設定を更新してください。

Default parameters and SNMP v1/v2 settings

Community name: public      SNMP timeout (ms): 8000

Number of connections: 5      SNMP retries: 2

Register

変更を保存するためのボタン



## 3.2 Web ページからの設定

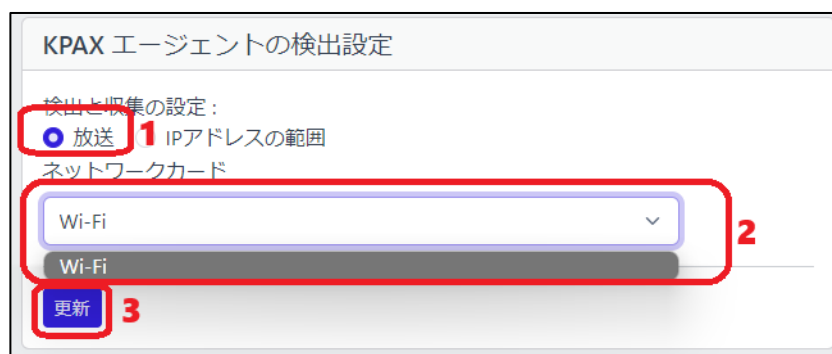
Web ページからネットワーク パラメータを設定するには、以下の手順に従います。IP アドレスまたはホスト名を使用してデバイスを監視する場合は、手順2をスキップしてください(デバイスを監視するには、IP アドレスまたはホスト名を指定する必要があります)。ネットワーク カードの放送 アドレスを使用してデバイスを監視する場合は、手順2まで停止してください(IP アドレスとホスト名を指定する必要はありません)。

1. サイドバーから「管理者 (1)」をクリックし、「KPAX エージェント (2)」をクリックしてから「目的のエージェント (3)」を選択してエージェント構成にアクセスしてください。



エージェントの設定へのアクセス

2. 「放送 (1)」オプションを選択し、デバイスの監視に使用する「ネットワーク カード (2)」を選択して、「更新 (3)」ボタンをクリックしてください。



「放送」オプションの設定

「放送」オプションを使用してネットワーク内のデバイスの情報を収集する場合、ユーザーは IP アドレスまたはホスト名を指定できません。

デバイスの IP アドレスとホスト名を指定するには、この手順をスキップして手順 3 に進みます。

3. 「IP アドレス範囲 (1)」 オプションを選択し、「紫色のボタン (2)」をクリックして新しいネットワーク パラメータを追加してください。

新しいネットワークパラメータの作成

4. アドレスパラメータを入力して変更を保存してください。

IP アドレス範囲のパラメータ

IP アドレスとホスト名のパラメータ

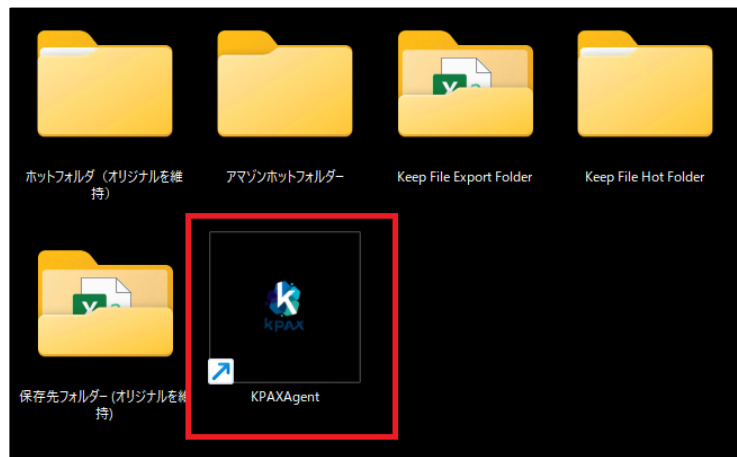
## 4. エージェントのスケジューラ設定

データ収集エージェントは、構成されたスケジュールに基づいてデバイス データを収集しています。データ収集エージェントの詳細については、「セキュリティ ホワイト ペーパー ドキュメント」を参照してください。エージェント スケジューラ の設定は、エージェントのソフトまたはシステム Web ページから行うことができます。

### 4.1 エージェントソフトからの設定

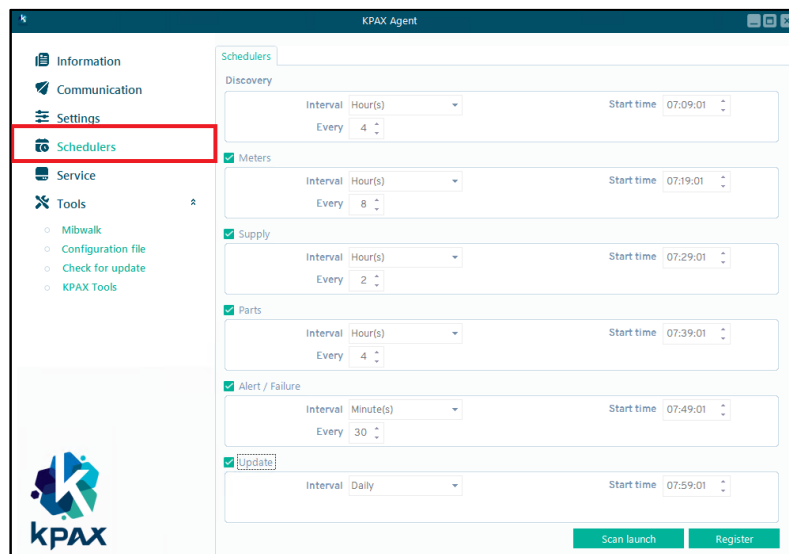
エージェントのソフトからスケジューラを設定するには、以下の手順に従います。

1. PC またはサーバーでエージェントのソフトを開いてください。



PC またはサーバー内のエージェントのソフト

2. 「Schedulers」 タブをクリックして、スケジューラ設定にアクセスしてください。



スケジューラ設定へのアクセス

3. 「検出を行う間隔 (1)」を設定してから、「情報を収集の開始時刻 (2)」を設定してください。



「検出」スケジューラ設定

エージェントがネットワーク スキャンを実行して新しいデバイスを検出する間隔。(1) オプションの選択できる間隔は、「毎時」、「毎日」、「毎週」、「毎月」です。

4. 「Meters (1)」にチェックを入れ、「メーター情報を収集する間隔 (2)」を設定し、「情報を収集の開始時刻 (3)」を設定してください。



メーターのスケジューラ設定

エージェントがデバイスのメーター情報を収集する間隔。情報の収集をオフにするには、「(1) オプション」のチェックを外してください。(2) オプションの選択できる間隔は、「毎時」、「毎日」、「毎週」、「毎月」です。

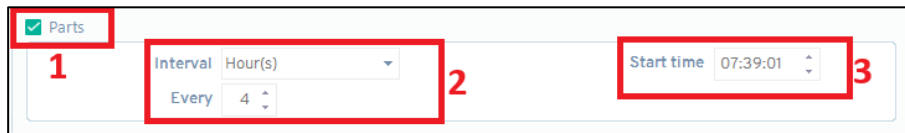
5. 「Supplies (1)」にチェックを入れ、「消耗品情報を収集する間隔 (2)」を設定し、「情報を収集の開始時刻 (3)」を設定してください。



消耗品のスケジューラ設定

エージェントがデバイスの消耗品情報を収集する間隔。情報の収集をオフにするには、「(1) オプション」のチェックを外してください。(2) オプションの選択できる間隔は、「毎分」、「毎時」、「毎日」、「毎週」、「毎月」です。

6. 「Parts (1)」にチェックを入れ、「保守部品情報を収集する間隔 (2)」を設定し、「情報を収集の開始時刻 (3)」を設定してください。

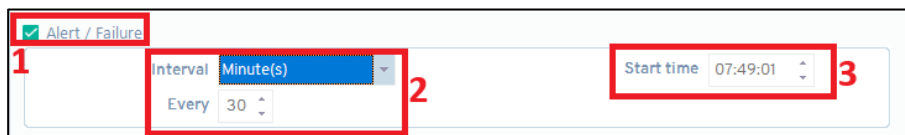


#### 保守部品のスケジューラ設定

エージェントがデバイスの保守部品情報を収集する間隔。情報の収集をオフにするには、「(1) オプション」のチェックを外してください。

(2) オプションの選択できる間隔は、「毎時」、「毎日」、「毎週」、「毎月」です。

7. 「Alert/Failure (1)」にチェックを入れ、「アラートメッセージ情報を収集する間隔 (2)」を設定し、「情報を収集の開始時刻 (3)」を設定してください。



#### アラートメッセージのスケジューラ設定

エージェントがデバイスのアラートと LCD パネルのメッセージ情報を収集する間隔。情報の収集をオフにするには、「(1) オプション」のチェックを外してください。

(2) オプションの選択できる間隔は、「毎分」、「毎時」、「毎日」、「毎週」、「毎月」です。

8. 「Update (1)」にチェックを入れ、「ソフトの更新チェック間隔 (2)」を設定し、「更新チェックの開始時刻 (3)」を設定してください。

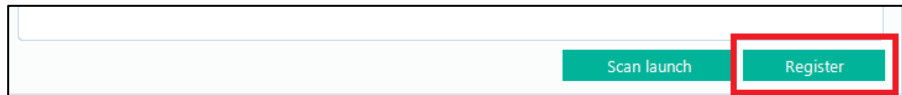


#### ソフト更新チェックスケジューラ設定

クラウド サーバーからエージェントのソフト更新をチェックする間隔。更新チェックをオフにするには、「(1) オプション」のチェックを外してください。

(2) オプションの選択できる間隔は、「毎日」、「毎週」、「毎月」です。

9. 「**Register**」 ボタンをクリックして変更を保存してください。



変更を保存するためのボタン

## 4.2 Web ページからの設定

Web ページからスケジューラを設定するには、以下の手順に従います。

1. サイドバーから「**管理者 (1)**」をクリックし、「**KPAX エージェント (2)**」をクリックしてから「**目的のエージェント (3)**」を選択してエージェント構成にアクセスしてください。



エージェントの設定へのアクセス

2. 「**デバイス検出を行う間隔 (1)**」を設定し、「**検出を開始する時刻 (2)**」を設定してください。



検出スケジューラの設定

エージェントがネットワーク スキャンを実行し、新しいデバイスを検出する間隔。(1) オプションの選択できる間隔は、「毎時」、「毎日」、「毎週」、「毎月」です。

3. 「メーター情報を収集する間隔 (1)」を設定し、「情報を収集の開始時刻 (2)」を設定してください。

メーター		1	2
間隔	毎 (時間)	開始時間	
時間	1	05:35	

メータースケジューラ設定

エージェントがデバイスのメーター情報を収集する間隔。(1) オプションの選択できる間隔は、「非アクティブ化」、「毎時」、「毎日」、「毎週」、「毎月」です。情報の収集をオフにするには、「非アクティブ化」オプションを選択してください。

4. 「消耗品情報を収集する間隔 (1)」を設定し、「情報を収集の開始時刻 (2)」を設定してください。

消耗品		1	2
間隔	毎 (分)	開始時間	
分	30	05:45	

消耗品スケジューラ設定

エージェントがデバイスの消耗品情報を収集する間隔。(1) オプションの選択できる間隔は、「非アクティブ化」、「毎分」、「毎時」、「毎日」、「毎週」、「毎月」です。情報の収集をオフにするには、「非アクティブ化」オプションを選択してください。



5. 「保守部品情報を収集する間隔 (1)」を設定し、「情報を収集の開始時刻 (2)」を設定してください。

部品		1	2
間隔	毎 (時間)	開始時間	
時間	4	05:55	

#### 保守部品スケジューラ設定

エージェントがデバイスの保守部品情報を収集する間隔。(1) オプションの選択できる間隔は、「非アクティブ化」、「毎時」、「毎日」、「毎週」、「毎月」です。情報の収集をオフにするには、「非アクティブ化」オプションを選択してください。

6. 「アラートメッセージ情報を収集する間隔 (1)」を設定し、「情報を収集の開始時刻 (2)」を設定してください。

アラート		1	2
間隔	毎 (分)	開始時間	
分	15	06:05	

#### アラートメッセージスケジューラ設定

エージェントがデバイスのアラートと LCD パネルのメッセージ。(1) オプションの選択できる間隔は、「非アクティブ化」、「毎分」、「毎時」、「毎日」、「毎週」、「毎月」です。情報の収集をオフにするには、「非アクティブ化」オプションを選択してください。

7. 「更新」ボタンをクリックして変更を保存してください。

間隔	毎 (分)	開始時間
分	15	06:05

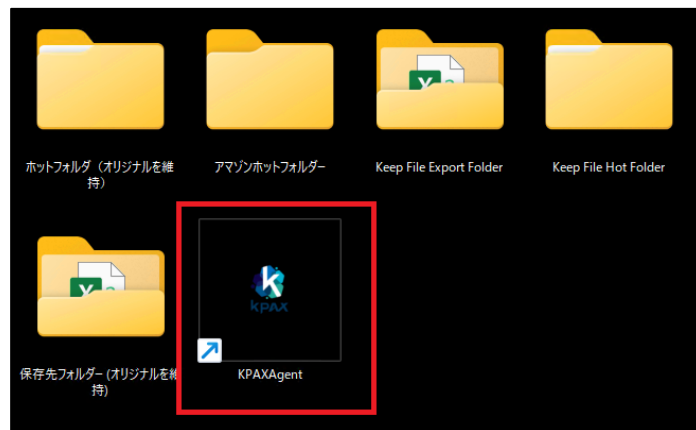
更新

変更を保存するためのボタン

## 5. 今すぐデバイスデータを収集する

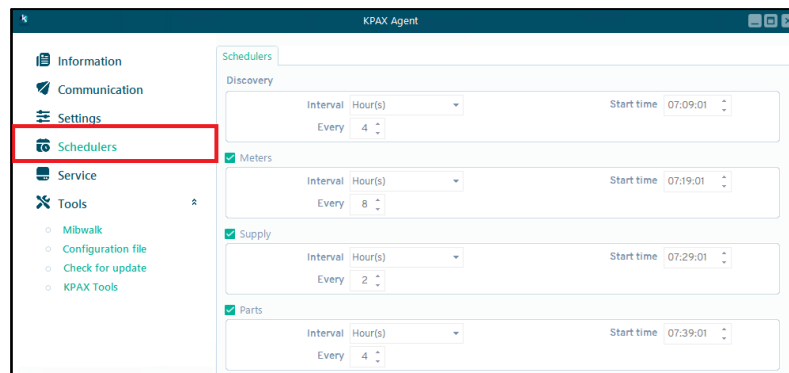
データ収集エージェントは、スケジュールされた時間を待たずに、すぐにデバイス スキャンを実行できます。このアクションは、エージェントのソフトからのみ実行できます。今すぐデバイス データの収集を実行するには、以下の手順に従ってください。

1. PC またはサーバーでエージェントのソフトを開いてください。



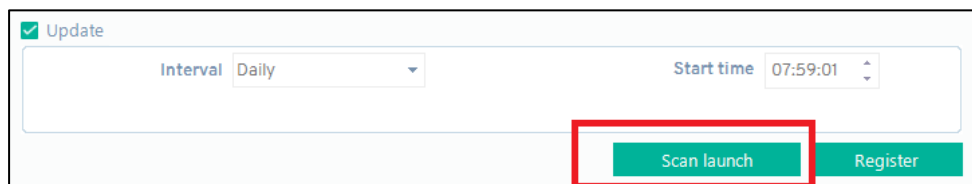
PC またはサーバー内のエージェントのソフト

2. 「Schedulers」 タブをクリックして、スケジューラ設定にアクセスしてください。



スケジューラ設定へのアクセス

3. 「Scan Launch」 ボタンをクリックして、デバイス情報をすぐに収集してください。



デバイス情報をすぐに収集するためのボタン